

事前評価個表

整理番号	20
------	----

地域（地区）名	五島 ^{ごとう} 峇岐	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	長崎県	対象市町村	五島 ^{ごとう} 市ほか2市町
事業実施期間	H29 ～ H33（5年間）	事業実施主体	県、市町、森林組合等

事業の概要・目的	<p>本地区は、長崎県沖の離島部に位置し、直接海岸と接する森林が多く、森林の持つ水源^{かん}の涵養・魚つき等の公益的機能に対する地域住民の期待が大きくなっている。</p> <p>本地区は、森林面積は、49千ha（森林率64%）、対象民有林は454千ha（森林全体の92%）、うち人工林面積は19千ha（人工林率41%）となっており、人工林は主にスギにより構成されている。</p> <p>人工林の齢級構成はⅩⅡ齢級以下の森林が96%を占めており、間伐等の保育施業が必要な状況にあるが、近年の木材価格の低迷と森林所有者の高齢化、不況などから手入れが不十分な森林が見られている。</p> <p>森林整備を進めるためには、木材生産コストを縮減し収益性の向上を図る必要があるが、小規模所有林の集約化、高性能林業機械の計画的配備、林業就業者の確保等が課題となっている。</p> <p>このため、今後、集約化施業を進め、路網整備と高性能林業機械の効率的な利用により生産コスト縮減を図り森林所有者への収益還元率を高め、最終的に安定的な林業経営体系を構築する。</p> <p>本事業では、本計画に基づき効率的な施業に不可欠な森林作業道の整備と搬出間伐や再造林等の森林整備を一体的・計画的に実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：2,922ha 人工造林、下刈り、枝打ち、除伐、間伐等</p> <p>総事業費：1,103,020千円</p>
費用対効果分析結果	<p>B/C = 3.56 (総便益(B) = 13,573,494千円、総費用(C) = 3,816,573千円)</p>
評価結果	<p>必要性：保育対象林分の残存状況、森林整備の緊急性から森林整備の必要性は高い。</p> <p>効率性：費用対効果の分析結果から十分な効率性が認められる。</p> <p>有効性：計画的な森林整備により水源涵養^{かん}や県土保全等の機能の確保が期待されることから、有効な事業である。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林環境保全整備事業

都道府県名: 長崎県

地域(地区)名: ^{ごとういき}五島壱岐

(単位: 千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源 ^{かん} 涵養便益	洪水防止便益	4,232,606	
	流域貯水便益	1,120,697	
	水質浄化便益	2,896,445	
山地保全便益	土砂流出防止便益	3,400,633	
	土砂崩壊防止便益	12,738	
環境保全便益	炭素固定便益	1,910,375	
総 便 益 (B)		13,573,494	
総 費 用 (C)		3,816,573	
費用便益比	$B \div C = \frac{13,573,494}{3,816,573} = 3.56$		



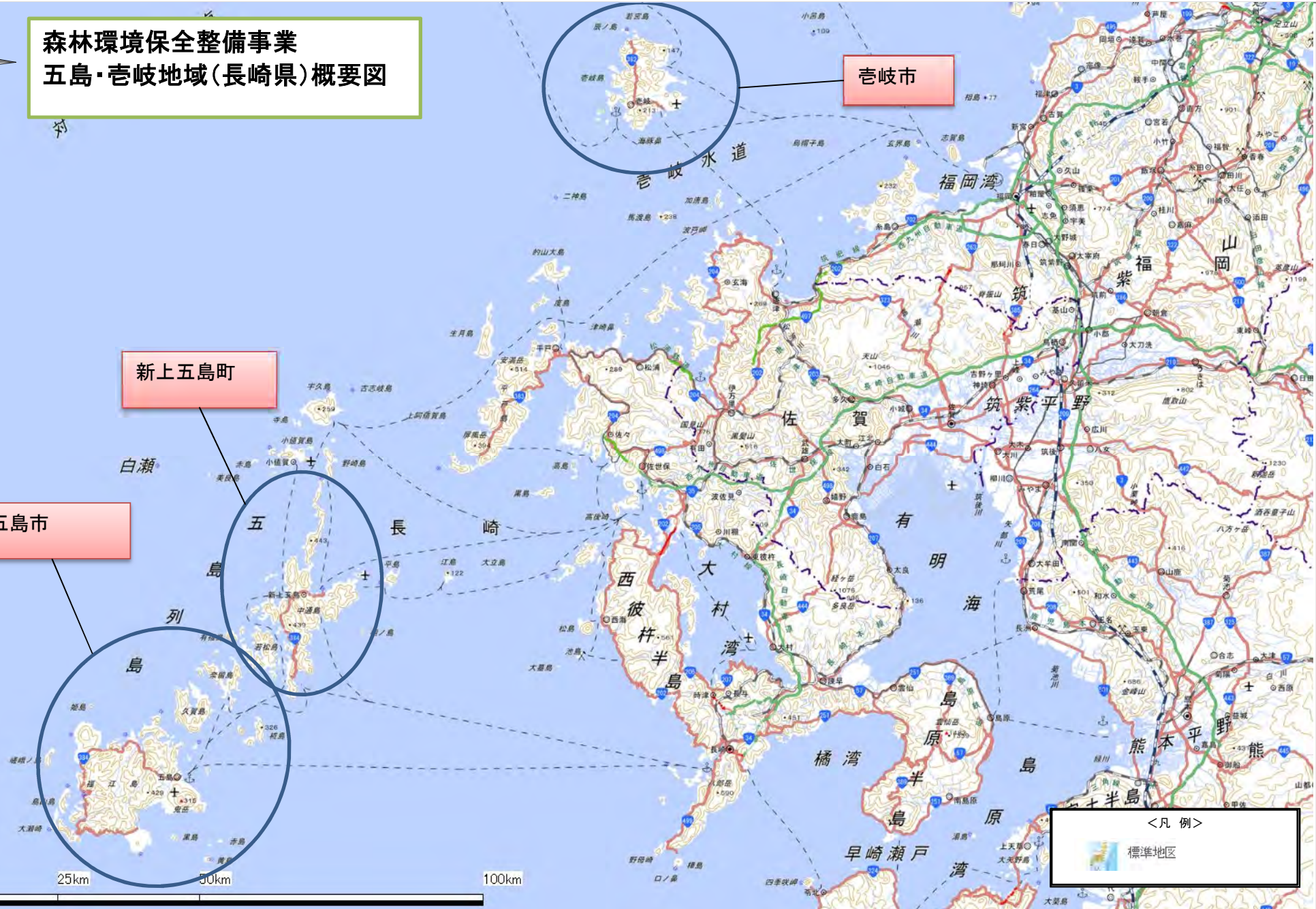
森林環境保全整備事業 五島・壱岐地域(長崎県)概要図



壱岐市

新上五島町

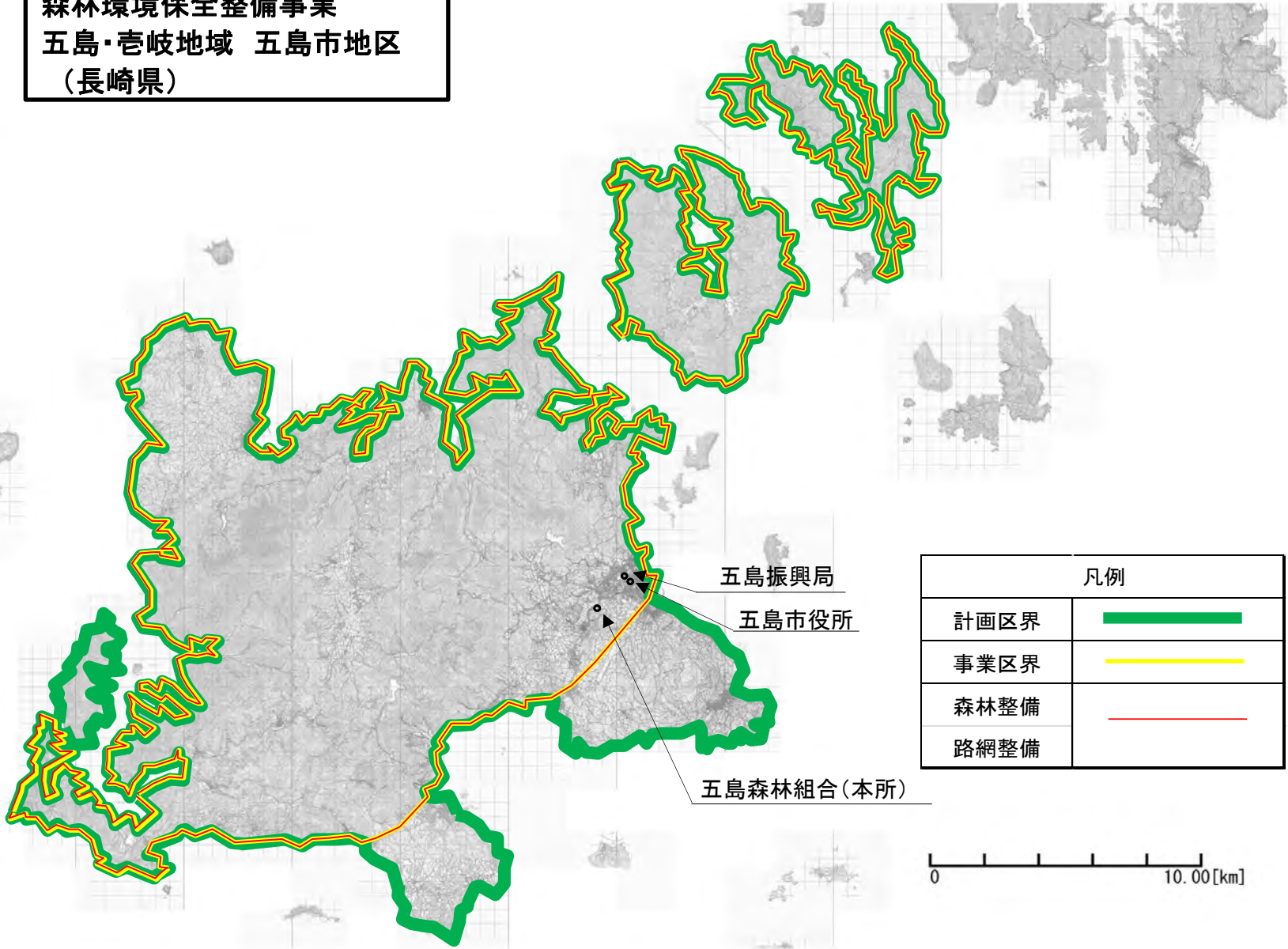
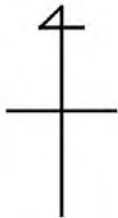
五島市



<凡例>
標準地区



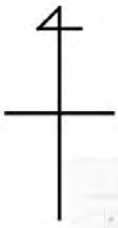
森林環境保全整備事業
五島・壱岐地域 五島市地区
(長崎県)



凡例	
計画区界	
事業区界	
森林整備	
路網整備	

0 10.00[km]

森林環境保全整備事業
五島・壱岐地域 新上五島地区
(長崎県)



凡例	
計画区界	
事業区界	
森林整備	
路網整備	

五島森林組合(上五島支所)

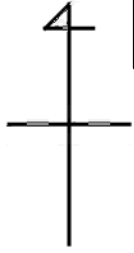
新上五島町役場(本所)

五島振興局上五島支所

0 10.00[km]

森林環境保全整備事業
五島・杵岐地域 杵岐市地区
(長崎県)

1:100,000



凡 例	
計画区界	—
事業区域	—
森林整備	—

0 5.00 [km]